

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	日の出ネイチャークラブ
活動タイトル	自然は友だち。身近な生きものたちに会いにいこう
活動地域	西多摩郡日の出町周辺 秋留台地 草花丘陵 関東山地



20230521 初夏の昆虫観察会、宝光寺の東尾根

【活動の目的・目標】

自然を愛する心を育むことを目的として、自然に親しみ、理解を深めるための活動を実施する。特に小中高生たちが将来、自然を守り自然を生かす原動力になることを期待して、以下の活動を実施する。観察会、学習会、昆虫標本作製会、展示会、見学会、生物調査



20230618 初夏の昆虫観察会日の出山、麻生山

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

1. コロナ禍による活動休止期間中に、中心層であった小中学生たちが進級して、新たな興味の世界へ入っていき、一方、新規の参加者が少なかった。そのため各活動への参加者数を確保することが難しかった。
2. 環境変化（植生・気候）のためか、従来のフィールドで出会う生物が少なくなり、観察地の選定に苦労した。山梨富士ヶ嶺では新たな観察対象に挑戦した。



20230909 糞虫調査 山梨:富士ヶ嶺公園付近

【活動の内容・成果】

開催回数：14回（計画内中止3、計画外実施2）
参加人数：142人（スタッフ含む、外部展示2回は観覧者数不明）
達成率：93.3%（イベント件数）

1. 申請書に記載した「7. 具体的な活動計画」はインドア学習会3回を除き100%達成した。（インドア学習会はコロナ警戒で休止）
2. 内容は下記のとおり。
①観察会6回、②標本作製会5回、③「イオンモール日の出のミニギャラリー」に日の出町の生物生態写真パネルを展示、④社会福祉協議会の自然観察会へ協力（企画・講師）、⑤大久野小への生物生態写真パネルの貸出。
3. コロナ禍休止期間における小中学生たちの進級と新入生の欠落により、参加数が減少したが、僅かながら新参加メンバーもあった。標本作製会では生物を科学的により深く調べ、理解することに取り組み、3人の小学生は自由研究として完成させ学校へ提出した。

【団体概要】

自然を愛する心を育むことを目的として、自然に親しみ、理解を深めるための活動をしています。

特に小中高生たちが将来、「自然との共生を意識する人間」になることを期待して、下記の活動を実施しています。観察会 ②学習会 ③昆虫標本作製会 ④展示会 ⑤見学会 ⑥生物調査

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



20230423 春の昆虫観察会 大久野フジ



20230516～20230607
イオンモール日の出 ミニギャラリーに
日の出町の生物生態写真パネルを展示



20230725 社会福祉協議会主催：野鳥の森自然
観察会へボランティアとして協力



20230804 夜間昆虫観察会 大久野フジ